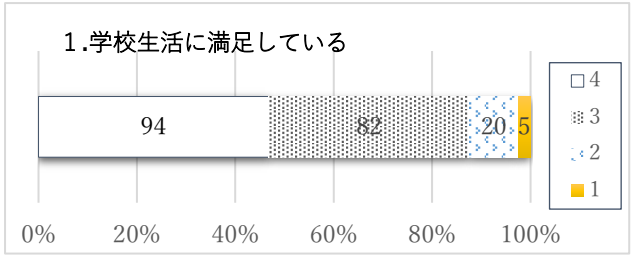
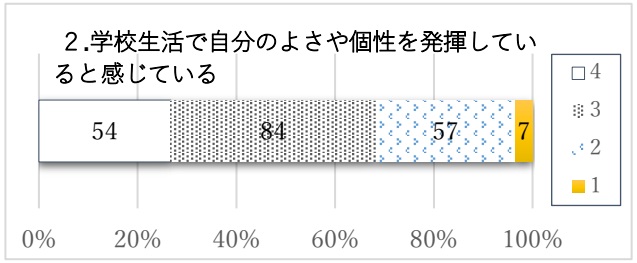
令和２年度　前期学校評価について

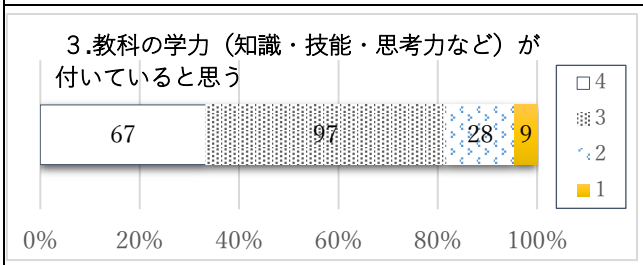
日頃より、当校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。前期の当校の教育活動について振り返りを行いました。保護者の皆様からはアンケートにご協力いただきありがとうございました。

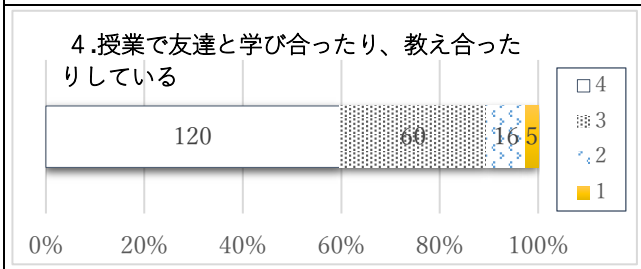
お寄せいただいたご意見やご要望につきましては、学校として真摯に受け止め、後半期の教育活動に生かして参ります。

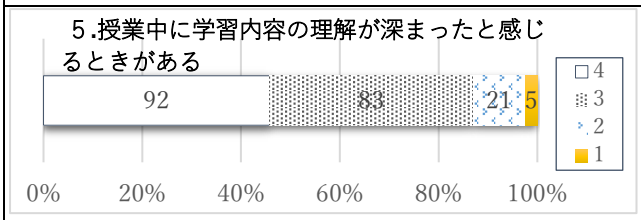
＜生徒のアンケートより＞　4:かなりそう思う　3:そう思う　2:あまり思わない　1:全く思わない

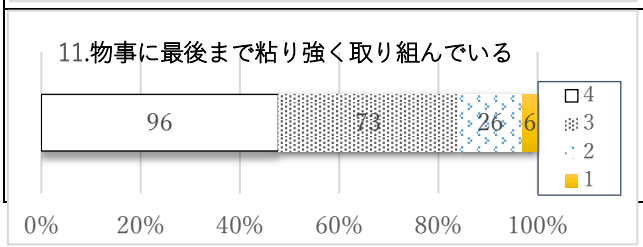


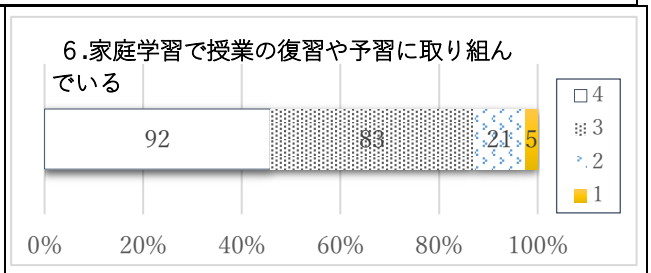


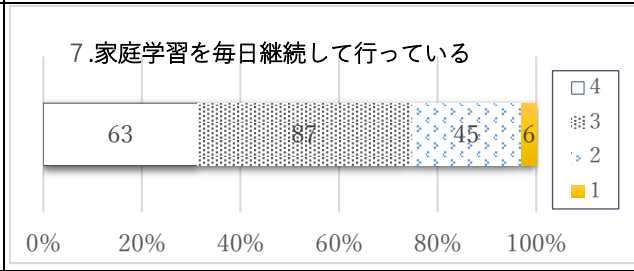


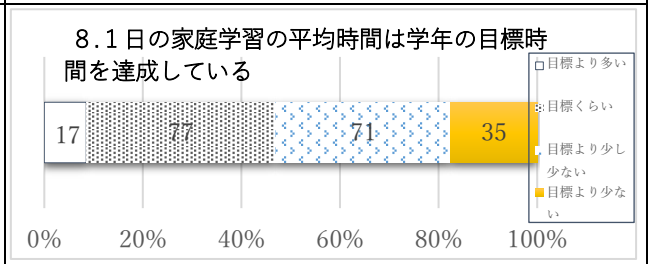


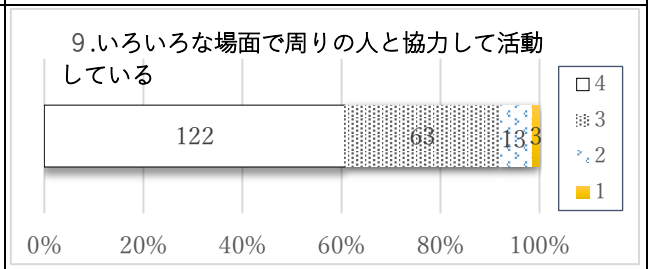


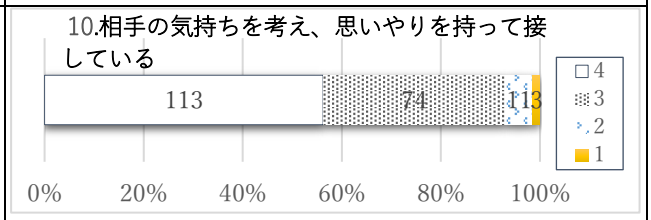


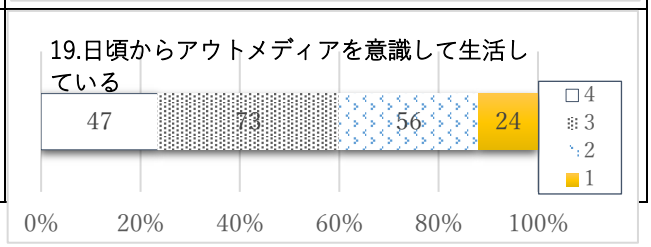


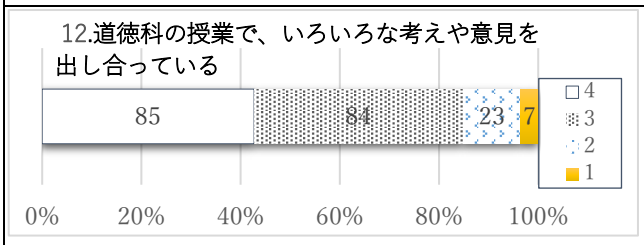


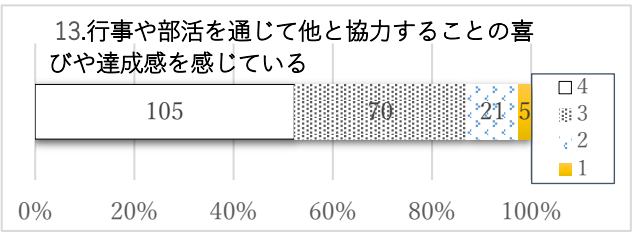


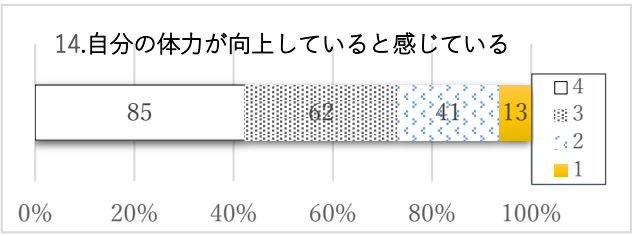


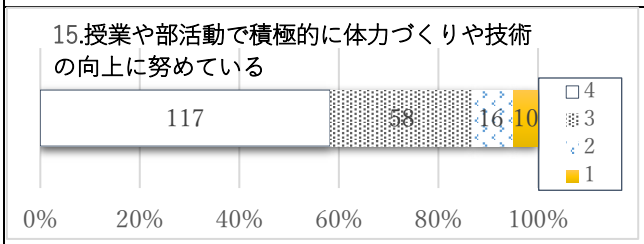


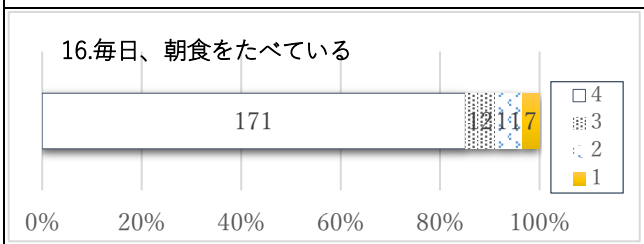


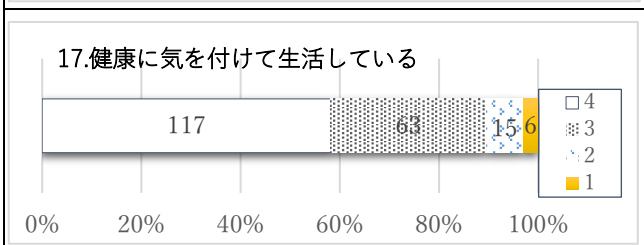


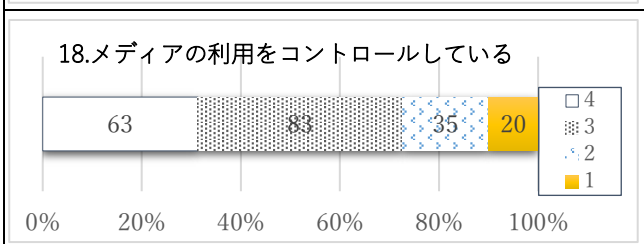


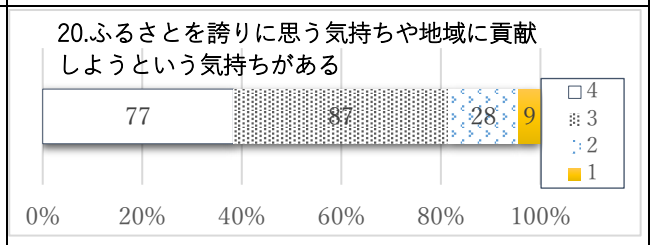


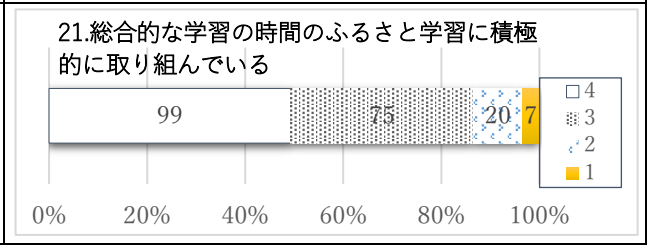


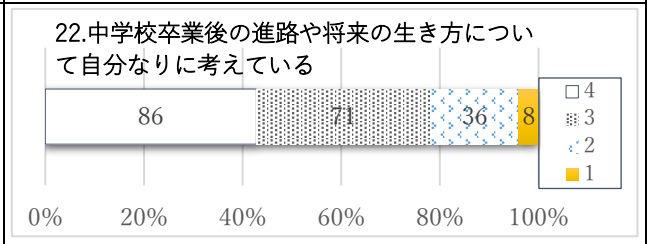


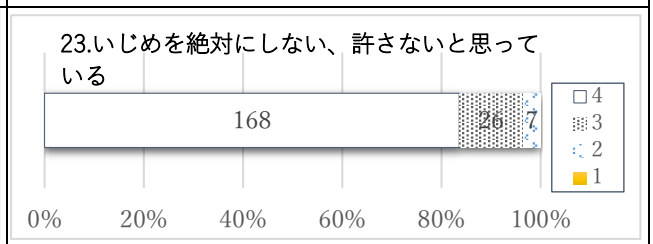


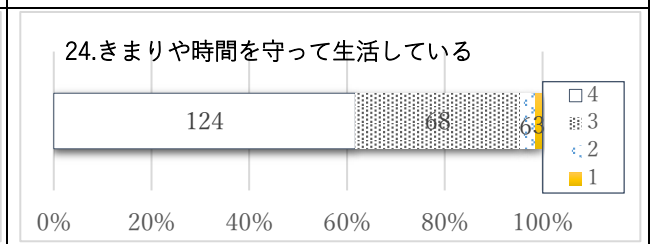


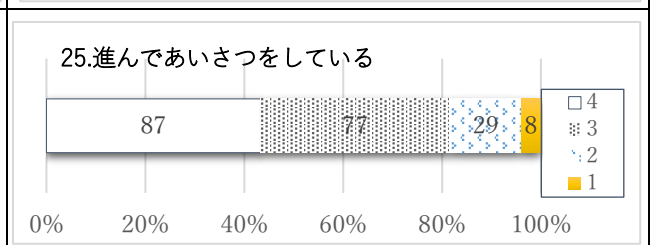


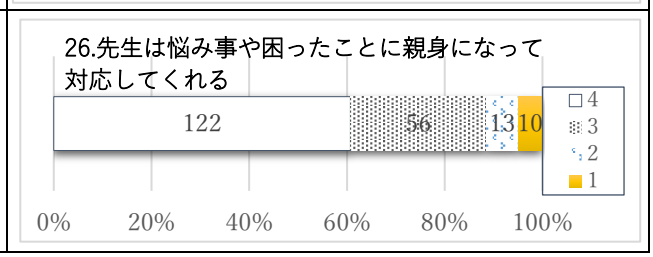






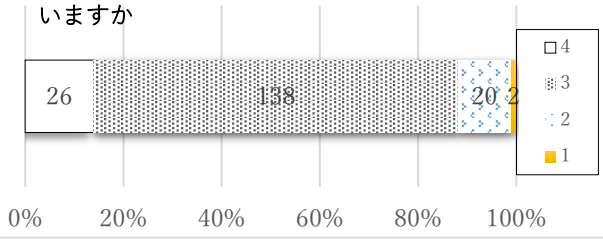




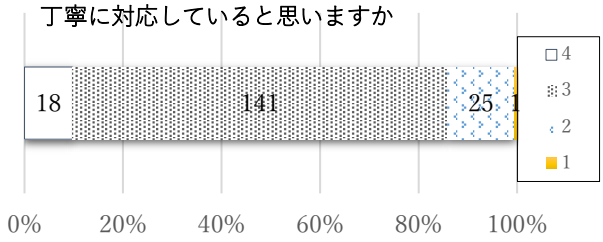


＜保護者のアンケートより＞

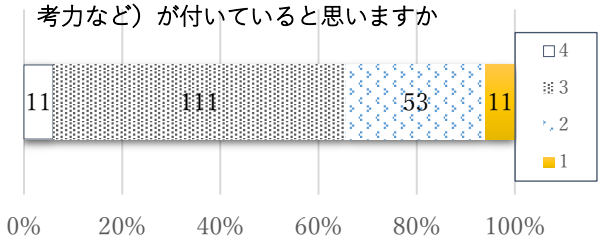
1.お子さんは学校生活に満足していると思いますか



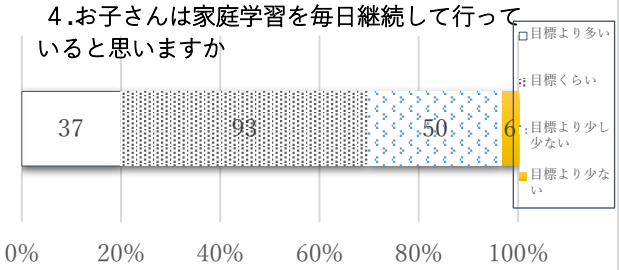
2.学校はお子さんの悩みや相談に対して、丁寧に対応していると思いますか



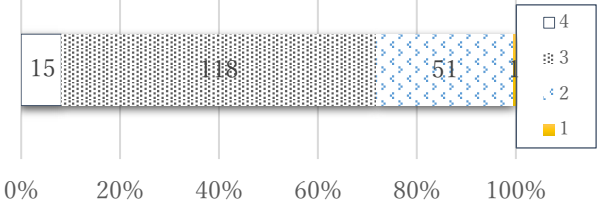
3.お子さんは教科の学力（知識・技能・思考力など）が付いていると思いますか



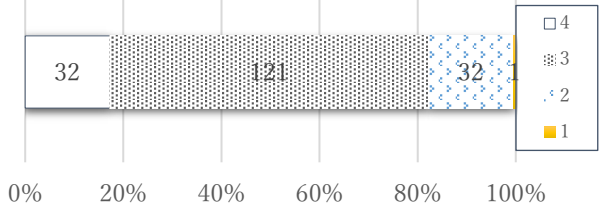
4.お子さんは家庭学習を毎日継続して行っていると思いますか



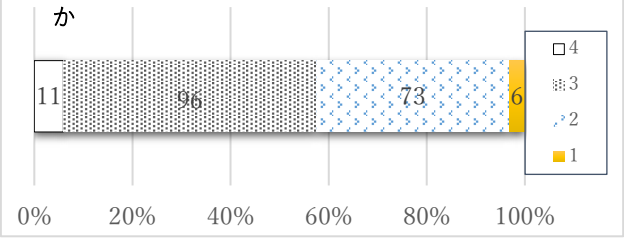
5.お子さんは社会性が身に付いていると思いますか



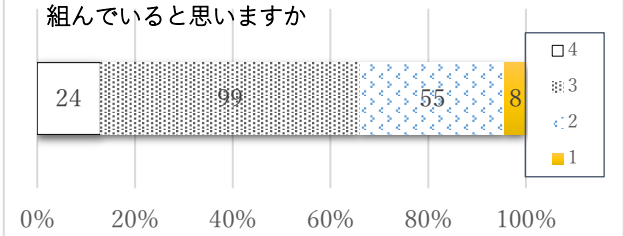
6.お子さんは周囲の人達に対して思いやりのある言動をしていると思いますか



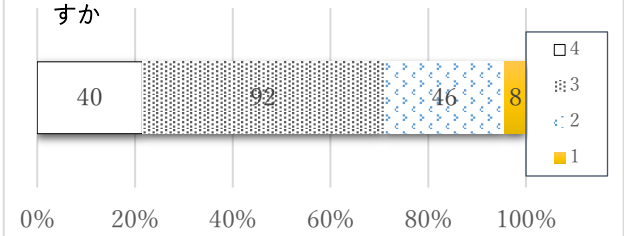
7.お子さんは自己肯定感が高いと思いますか



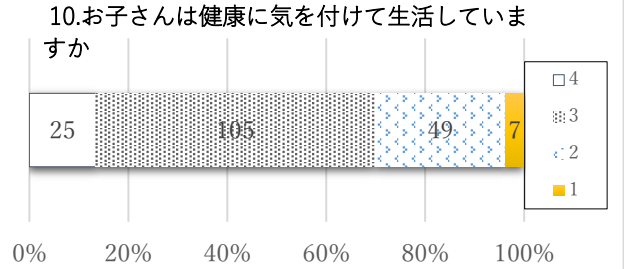
8.お子さんは物事に最後まで粘り強く取り組んでいると思いますか



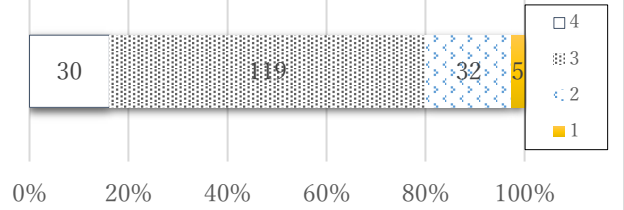
9.お子さんは体力が向上していると思いますか



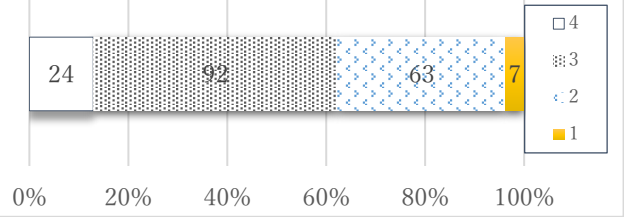
10.お子さんは健康に気を付けて生活していますか

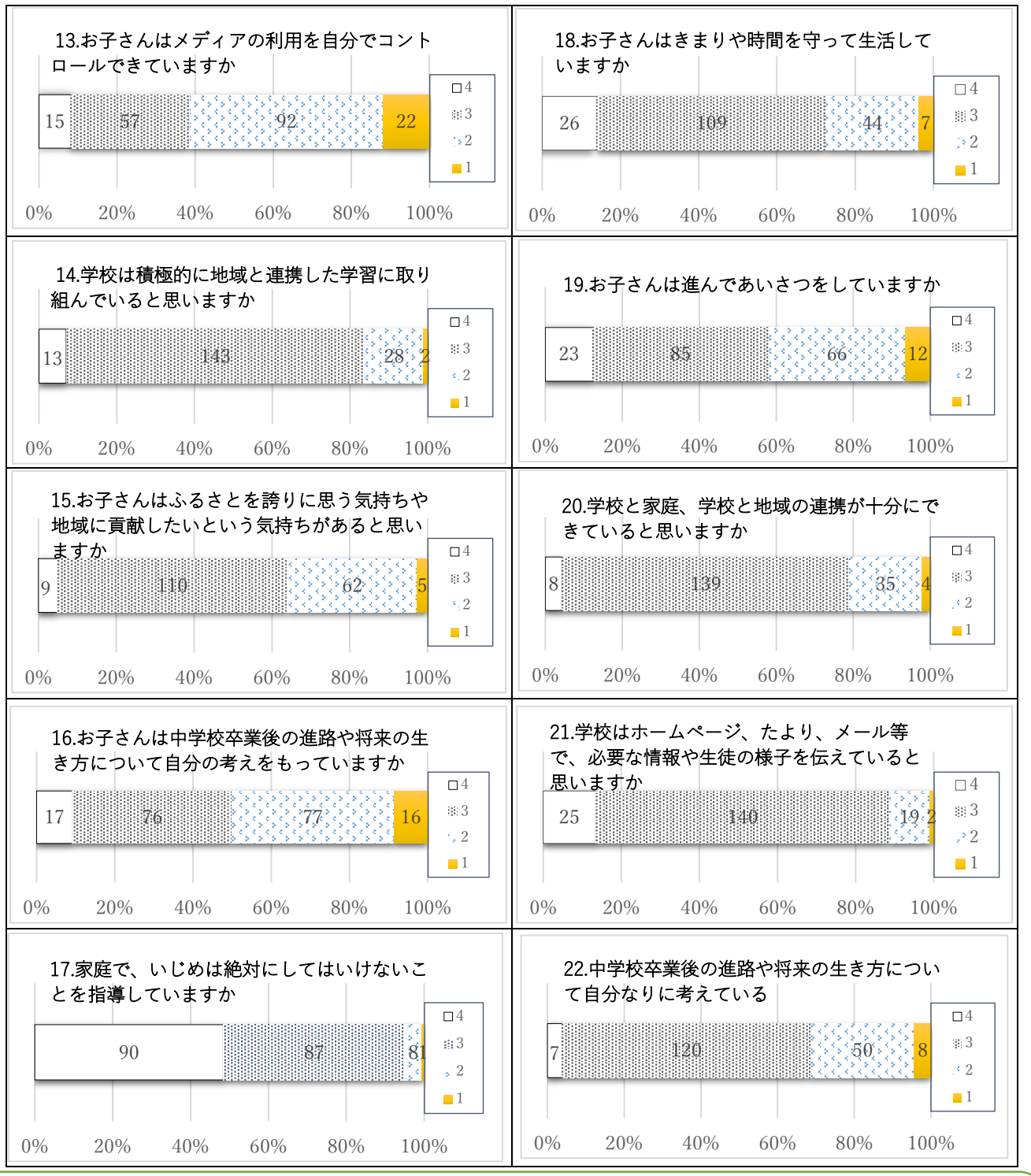


11.家庭で、主食、主菜、副菜がそろった食事を心がけていますか



12.メディアの利用について、家庭でルールをつくっていますか





＜アンケート結果より＞

生徒の項目１と保護者の項目１から、学校生活に満足している子どもたちが多いことが分かります。一方で、十分に満足できていないと回答している子どももいます。よりよい学校生活を送ることができるように、子ども一人一人に寄り添い、充実した学校生活を送ることができるように努めていきます。

学習面では、生徒の項目３、４、５と保護者の項目３から学習内容を理解している、身に付いているという評価は生徒と保護者の間で違いがあるようです。しかし、生徒の項目８や保護者の項目４から、学習内容の定着を図るには、家庭学習が大切のようです。授業を振り返って復習したり、予習をしたりするなど、家庭学習の時間や内容を工夫していくことが必要です。

生活面では、生徒の項目 16 や保護者の項目 11 から、ご家庭で栄養バランスを考えた食事を心がけていただいていること、子どもたちがしっかりと朝食を摂って登校していることが分かります。一方で、生徒の項目 19 や保護者の項目 13 にあるように、メディアとの付き合い方には課題があるようです。長時間のメディア利用は、睡眠不足や食欲不振、集中力の低下やイライラ、学業不振や人間関係のトラブル、視力低下など…様々な影響が生じます。ご家庭でメディアのルールを確認し、メディアを適切に利用する力を身に付けてほしいです。

生徒指導では、生徒の項目 23 や保護者の項目 17 から、いかなる理由があってもいじめは絶対に許されないという意識が生徒に醸成されていることが分かります。学校としても、生徒が安全に安心して学べるように環境を整え、生徒一人一人に応じた指導を心がけていきます。